



新年のあいさつ

看護師長 中原 真弓

新年あけましておめでとうございます。

二〇二一年年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、当施設をご利用いただき、また、施設の運営にご理解とご協力いただきました事に厚くお礼と感謝申し上げます。

旧年中は、年末にご利用者様、ご家族様、職員に至っても新型コロナウイルスウィルス感染についてご心配をおかけしましたが、感染に至る事なく無事に新年を迎える事ができました。誠にありがとうございます。

昨年はコロナに始まりコロナに終わる年でもあり、誰もがかつて送ってきた日常生活が送れない、人との関わりの制限、親や親せき、友人に会うにも気を遣う現状。当施設内も例外でなく昨年からの面会制限の継続、極力外部の方との接触を減らす観点から実施させていただいております。いつまで続くのか先の見えないトンネルに迷い込んでいる。そんな中朗報、新型コロナウイルスワクチン接種が進められ、コロナ終息に期待しております。

今年も丑年「牛」・十二支の動物の中でも最も動きが緩慢で歩みが遅い、先を急がず一歩一歩着実に物事を進めることが大切な年と言われています。当施設においても、老健の役割を果たすために、ご利用者様、ご家族様、地域との連携を図り、目の前の自分達の仕事を着実に丁寧に勤める事が将来の成功に繋がると考えて邁進してまいります。

職員一同、ご利用者様、ご家族様に安心、満足いただけるようなサービス提供に努めてまいりますので、皆様方の更なるご支援、ご指導いただけますようお願い申し上げます。

サンタ来園

クリスマスに職員がサンタとトナカイに扮し、入所者様、デイケア利用者様へプレゼントを届けました。今年は、クリスマス会を開催出来ずに残念でしたが、各居室を回りのサンタと一緒に写真を撮りました。少し驚かれた表情もありましたが、写真を撮る際は皆さんとても良い笑顔。少しばかりのプレゼントでしたが喜ばれ、季節感を味わっていただけたと思います。



ケーキ作り

すみれ通りでは、十二月二十四日のお茶の時間にクリスマスケーキ作りを行いました。一つのケーキにスポンジ生地2枚使用し、クリームを塗る方、果物を並べる方、ちよっと味見をしちゃった方と、それぞれ一生懸命に作っておられました。「もう少し、クリームを塗った方がいいかな?」「苺をたくさん乗せようよ」「もう食べたいね」と、皆さんの頑張りで豪華なケーキが4つ出来ました。出来上がったケーキをご自分で選んだ飲み物と一緒に、笑顔で召し上がっておられました。



防火訓練

夜間想定防火訓練を実施しました。消防職員立ち会いの下、当施設の職員四名、併設病院からの応援者一名が夜間火災発生時のマニュアルに沿って初期消火・避難誘導を行い、入所中の利用者様約三十名も実際に避難訓練に参加しました。参加できなかった利用者様については、職員や毛布を縛った物を利用者様の代役として、ベッドからの移乗、避難を行いました。

設定されている目標タイムには少し及びませんでしたが、消防職員の方からは「全員が一生懸命取り組み、無駄な動きも少なく、前回の指摘事項も改善されている」との評価をいただきました。今後は、どのようにタイムを縮めるか、実際はかなり視界が悪くなり訓練の様に動けなくなる等々、課題として考えていきたいです。まずは火災発生の可能性を無くし、利用者様の安全・安心に努めたいと思います。

